



2024年9月6日

各位

上場会社名 日本トムソン株式会社
代表者 代表取締役社長 宮地茂樹
(コード番号 6480 東証プライム市場)
問合せ先責任者 経理部長 小島孝則
(TEL. 03-3448-5824)

サステナビリティ・リンク・ボンド発行に関するお知らせ

当社は、本日、第11回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティ・リンク・ボンド）の発行条件を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社は、「中期経営計画2026」におきまして、経済価値と社会価値の循環による持続的な企業価値の向上を目指し、豊かな地球環境の実現に向けた企業活動の推進に取り組んでおります。

本社債は、かかる取り組みを資金調達面から支えるものとして、本年8月に策定しました「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」に基づき、「カーボンニュートラルの実現」に向けた指標をKPI・SPTとして設定しております。

当社は、本社債の発行を通じて、当社のこのような取り組みを幅広くステークホルダーの皆様にご認知いただくとともに、今後もサステナビリティへの取り組みをさらに推進してまいります。

記

1. 本社債発行の概要

1. 社債の名称	日本トムソン株式会社第11回無担保社債（社債間限定同順位特約付） （サステナビリティ・リンク・ボンド）
2. 社債総額	金50億円
3. 各社債の金額	金1億円
4. 利率	年1.430%
5. 払込金額	額面100円につき金100円
6. 償還金額	額面100円につき金100円
7. 払込期日	2024年9月12日
8. 償還期限	2029年9月12日（5年債）
9. 担保	本社債には担保および保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はない。
10. 利払日	毎年3月12日および9月12日
11. 募集方法	一般募集
12. 主幹事証券会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 みずほ証券株式会社

13. 財務代理人	株式会社三菱UFJ銀行
14. 取得格付	B B B + (株式会社日本格付研究所)
15. KPI	Scope 1 および Scope 2 における温室効果ガス排出削減率
16. SPT	2027 年度までに Scope 1 および Scope 2 における温室効果ガス排出量を 2022 年度比 26.25%削減 (判定日: 2028 年 10 月 31 日)
17. 債券の特性	SPT が達成された旨が記載された第三者検証済のレポートが判定日までになされなかった場合、償還期日までに、本社債発行額の 0.1%相当額を適格寄付先に支払います。適格寄付先とは、未達となった SPT の改善に関連する公益社団法人・公益財団法人・一般財団法人・国際機関・自治体認定 NPO 法人・地方自治体・国公立大学法人・学校法人・研究機関やそれに準ずる組織です。寄付先については、償還期日までに必要な承認を得て決定します。

2. 外部評価 (セカンド・パーティー・オピニオン) の取得

当社は、本社債をサステナビリティ・リンク・ボンドとして発行するにあたりまして、当社グループにおいて「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」を策定しました。

本フレームワークは、国際資本市場協会 (ICMA) の定める「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2024」、環境省の定める「サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン (2022 年版)」、「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン (2022 年版)」および LMA 等の定める「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023」に基づいて策定しており、これらの原則等との適合性に対する第三者意見書を株式会社日本格付研究所より取得しております。

また当社は、2022 年度および 2023 年度の温室効果ガス排出量に対する発行前検証報告書を株式会社日本格付研究所より取得しております。

・日本トムソン「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」

(<https://www.ikont.co.jp/pdf/20240808.pdf>)

・株式会社日本格付研究所 (J C R) による第三者意見書および発行前検証報告書

(<https://www.jcr.co.jp/>)

以 上

ご注意: この文書は、当社が上記の社債発行に関して一般に公表するための発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する発行登録追補目論見書をご覧いただいた上で、投資家ご自身でご判断されるようお願い申し上げます。